

7. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所（株））

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	百貨店（外商担当）	・菓子博覧会が4月中旬から開催されるため、来客数が増加に向かう。
		コンビニ（マネージャー）	・ゴールデンウィーク明けに近隣で大きな事業所が開業するため、その事業所の社員による来店が増加する。
		家電量販店（経営者）	・オリンピックの開催を控え、デジタル家電の需要がより一層増える。
		家電量販店（管理担当）	・決して楽観できる状況ではないが、やり方によっては業績を伸ばせる手ごたえもある。
		乗用車販売店（経営者）	・車検の依頼や新車の販売が好調に推移している。
		都市型ホテル（スタッフ）	・婚礼受注、宿泊受注共に前年を上回っている。今後は宴会や会議の受注が課題となる。
		その他レジャー施設 [球場]（経理担当）	・プロ野球が開幕するほか、人気アイドルグループや人気ロックグループのコンサートがあるため、若者を中心に来場者が増える。
		住宅販売会社（経営者）	・住宅地価は緩やかな下落が続く一方、客の数自体は増える傾向にあるため、売買件数は増えていく。
	変わらない	一般小売店[時計] （経営者）	・4月から様々な商品の値上げが決まっているため、生活に密着していない物にはなかなかお金が回ってこない。さらに、客が価格の安い商品へ流れる傾向が強まっていることから、しばらくは厳しい状況が続く。
		一般小売店[コーヒー] （営業担当）	・生活必需品などの価格上昇により、取引先の飲食店に廃業するケースが増えている。客足が遠のいたという理由ではなく、これ以上客に負担を強いるのはつらいといった声が多いなど、個人経営者にしわ寄せが及んでいる。
		百貨店（売場主任）	・上向きの材料はあるものの、原材料価格の値上げといった不安定要素は多いため、予断は許されない。
		百貨店（売場主任）	・ユーロ高による輸入商材の値上げや、素材価格の高騰のほか、株価の低迷などにより、高額品の動きはしばらく低迷が続く。
		百貨店（売場主任）	・株価の低迷など消費の伸びる要素が見当たらないほか、衣料品はヒットアイテムに欠ける状況にあるため、大きな変化がなければ売上増は難しい。
		百貨店（営業担当）	・今年に入ってから高級時計やブランド品の引き合いが減少しており、今後春から夏にかけて増える気配もない。
		百貨店（店長）	・今月は天候にも恵まれ、ファッション関係を中心に販売量、売上共にまずまずであったが、来客数は前年の水準に届かない状態であったため、先行きも大きく上向くことはない。
		スーパー（経営者）	・物価の上昇により、客の間で買い控えが起こっているほか、買物が慎重になっている。味が良くても高額な物には手が伸びなくなっているため、今後も厳しい状況が続く。
		スーパー（店長）	・小麦粉やラーメン、油などの値上げラッシュに伴い、客の間では生活防衛の傾向が強まっている。その結果、プライベートブランド商品の売行きが非常に良くなっており、販売量は以前に比べて2～3割増加している。
		スーパー（経理担当）	・ガソリン価格高騰の影響で、郊外型店舗の客が小商圏型のスーパーに流れ始めているが、今後の値下げ動向によってその流れにも影響が出る。
		スーパー（管理担当）	・値上げ報道などにより、客単価が低下している。その一方で、客は新商品に対して興味を示しており、特に健康関連の商品は今後売上が伸びる。
		コンビニ（店長）	・4月に入って新入生や新入社員が増えるものの、やはり地下鉄延伸によって当駅で降りる人が減少する。
乗用車販売店（営業担当）	・ガソリンの暫定税率の期限切れは自動車販売に追い風となるものの、受注に直接結びつくような動きはみられない。		
スナック（経営者）	・客との会話もお金の話ばかりであり、ゆとりや豊かさが感じられない。		
その他飲食[コーヒー ショップ]（店長）	・ガソリンの暫定税率の期限切れに伴い、燃料価格は低下するものの、全体的な消費マインドが回復するまでには至らない。		

	観光型ホテル（経営者）	・旅行需要は好調であるものの、低価格のプランを求める客が圧倒的に多い。また、人気は週末に集中する傾向が以前よりも強くなっているため、全体的な販売量については非常に厳しい状況が続く。
	都市型ホテル（マネージャー）	・宿泊部門では、好調に推移している海外旅行客が円高の影響を受ける可能性もあり、先行きは非常に不透明である。一方、食品などの値上げに伴って個人客の動きが鈍化するほか、法人客の宴会需要も厳しい状況が続く。
	都市型ホテル（役員）	・3か月先も低調な推移となるが、レストラン部門に限っては前年に工事で休業した反動もあって、大きく伸びる。
	旅行代理店（経営者）	・円高ドル安はドル通貨圏への旅行には好材料となるが、燃油サーチャージの上昇や、株価の低下による悪影響をカバーするには至らない。急激に悪化することはないものの、大きなプラス要素もないことから、もたついた状態が続く。
	旅行代理店（広報担当）	・海外旅行に関しては、原油高や円高など好材料がない。ただし、今年のゴールデンウィークは4連休となっているため、間際になって需要が伸びてくる。
	タクシー会社（経営者）	・個々のライフスタイルが変わってきており、繁華街でも電車をなるべく利用して帰るなど、タクシーを利用して遊びに行く習慣はなくなってきている。
	通信会社（企画担当）	・原油高やサブプライムローン問題、円高などの影響は懸念されるものの、一時期に比べると消費マインドは悪くない。
	美容室（経営者）	・来店サイクルは長くなっても短くなることはないため、今後も来客数は横ばいで推移する。
	その他サービス〔生命保険〕（営業担当）	・株価の下落や原油高などで全体に停滞感があるため、生命保険への新規加入を検討するケースが減少している。
	住宅販売会社（経営者）	・例年3、4月は異動シーズンであるため、不動産の動きも増える傾向にあるが、今期はその数が若干少ない。
	住宅販売会社（総務担当）	・鋼材などの価格が上昇するなかで、土地価格は上昇が止まっていることから、現状維持が精一杯である。
	その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者）	・金融機関の融資姿勢が変われば状況は良くなるほか、不動産価格の調整が終われば、取引件数も増加に向かう。
やや悪くなる	一般小売店〔衣服〕（経営者）	・4、5月の値上がりを控え、主婦層の間では警戒感が高まっている。過去4か月は客単価が低下する一方、来客数は前年並みを維持してきたが、夏場にかけての来客数の減少が一番の懸念材料である。
	一般小売店〔精肉〕（管理担当）	・春休みからゴールデンウィークにかけて消費が活発になるが、売れ筋商品に変化がみられるなど、利益を確保しにくい状況となっている。中国産冷凍食品の問題で国内産が見直されているが、需要と供給のバランスを崩している商品もあるなど、決して良い状況ではない。
	百貨店（売場担当）	・夏物商戦においても、消費を刺激するような大きなトレンドが見当たらないため、価格競争やセールの前倒しによって価格が低下することになる。
	百貨店（サービス担当）	・今月末、大阪府南部に映画館を含む大型の複合商業施設がオープンするため、来客数や売上に影響が出る。
	百貨店（商品担当）	・様々な商品の値上げが報じられており、消費マインドが更に冷え込んでいる。店頭でも不要な物は買わない人が増えている。
	スーパー（開発担当）	・4月からの小麦製品の値上げで食料品は軒並み値上がりする一方、賃金は抑えられたままであるため、これから更に買い控えが増える。
	コンビニ（店長）	・競合店による影響や、商品価格の値上げもあり、来客数が減少している。
	衣料品専門店（販売担当）	・4月から原材料価格が更に上昇するため、アパレルにもその影響が出てくる。
	乗用車販売店（経営者）	・今まで売れていた高額品の動きが鈍くなっているほか、不動産が動かなくなったことから、先行きの見通しは厳しい。
	都市型ホテル（スタッフ）	・来客数の減少が止まらないなど、好調な宿泊に支えられていた環境に陰りが出始めており、売上にマイナスの見込みが強まっている。法人客の間にも、宴会利用の減少や会議施設を安価な公共施設に変えるところが出始めている。
	通信会社（経営者）	・客から支払われる使用料が減少傾向にあることから、携帯電話各社が代理店に対する手数料を絞ってきている。
	観光名所（経理担当）	・近隣施設とのタイアップやイベントに力を入れるものの、今の状況を見ると来場者数は減少傾向となる。

		<p>その他レジャー施設 [飲食・物販系滞在型施設] (企画担当)</p> <p>美容室 (店長)</p> <p>住宅販売会社 (従業員)</p> <p>その他住宅 [展示場] (従業員)</p>	<p>・行楽市場に大きな影響を与えるガソリン価格の動向は不透明であるが、食品など一連の値上げが市場にマイナスの影響を与える。</p> <p>・セット販売を行っている化粧品が、原料コスト上昇の影響で200円アップするため、その影響が出てくる。</p> <p>・今後は、転売目的で購入した土地の売出しが一段と増加する一方、買手は激減している。</p> <p>・今のタイミングでは不確定要素が多く、家の購入や建築を行っていく。</p>
悪くなる		<p>商店街 (代表者)</p> <p>一般小売店 [雑貨] (店長)</p> <p>コンビニ (店長)</p> <p>衣料品専門店 (営業・販売担当)</p> <p>乗用車販売店 (経営者)</p> <p>住関連専門店 (店長)</p> <p>その他専門店 [食品] (経営者)</p> <p>住宅販売会社 (経営者)</p> <p>住宅販売会社 (経営者)</p>	<p>・値上げ商品が多くなっているほか、ガソリンの暫定税率問題による混乱が続くことから、今後も厳しい状況が続く。</p> <p>・今後も喫煙人口の減少は続くため、売上の減少傾向は変わらない。さらに7月からはタスポが導入されるため、売上減少が更に加速する。</p> <p>・4月以降、更に値上げする商品も多いため、家庭では具体的な支出の見直しが始まる。それに伴い、必要な物を必要な量しか買わない傾向が強まることになる。</p> <p>・クールビズが更に浸透するため、スーツの販売量が減少する。</p> <p>・ガソリン価格が4月から下がるものの、実際に家計に影響が出るまでには時間が掛かる。</p> <p>・前回経営の大幅見直しを行った2000年ごろに続き、再度大幅な経営再編の時期にきている。冬ごろからの売上減少が止まらないため、大きく変わらない限り現状の打破は困難である。</p> <p>・販売価格の大幅な値上げを客に理解してもらえない状況にならない限り、上向くことはない。</p> <p>・地価が下落しているほか、金融機関からの融資も抑制されていることから、いったん不動産業界は落ち込む。</p> <p>・サブプライムローン問題や日常品の値上げなどにより、消費マインドが冷え切っており、住宅分譲の環境は非常に厳しくなっている。チラシや住宅情報誌などによる集客状況もひどく、人が集まらない。</p>
企業動向関連	良くなる	木材木製品製造業 (経営者)	・取引先からの受注量が増えているほか、新規の取引先も増えている。
	やや良くなる	<p>家具及び木材木製品製造業 (営業担当)</p> <p>化学工業 (経営者)</p> <p>電気機械器具製造業 (宣伝担当)</p> <p>建設業 (営業担当)</p>	<p>・最近配達からの戻り時間が遅くなっていることから、配達量が増えている。</p> <p>・これまで止まっていた案件が徐々に動き出してきており、成型品などの金型の発注も増えている。</p> <p>・ボーナス商戦が始まるほか、オリンピック商戦の激化により、薄型テレビやブルーレイディスクレコーダーなどのAV商品がこれまで以上に活発な荷動きになる。</p> <p>・当面は受注量が増加するものの、物価の動向次第では損益に大きな影響が出る。</p>
	変わらない	<p>パルプ・紙・紙加工品製造業 (経営者)</p> <p>金属製品製造業 (総務担当)</p> <p>金属製品製造業 (管理担当)</p> <p>一般機械器具製造業 (経営者)</p> <p>輸送業 (営業担当)</p> <p>輸送業 (営業所長)</p> <p>新聞販売店 [広告] (店主)</p>	<p>・生産や販売が増加している顧客と減少している顧客があり、大きな変化はない。</p> <p>・建築基準法改正に伴う問題につき、今後どのように解消されていくのかが不透明である。</p> <p>・大型案件の受注が決まりそうであるが、利益率が悪い。</p> <p>・直近で大きな案件はないものの、保守部品などの注文が多い。</p> <p>・個人向けの荷物は好調であるが、企業間の荷物の量は伸びていない。</p> <p>・新年度になるが、新規案件の話が聞こえてこない。</p> <p>・折り込み件数も横ばい状態であり、伸びているとはいえない。</p>
	やや悪くなる	<p>食料品製造業 (従業員)</p> <p>繊維工業 (団体職員)</p> <p>繊維工業 (総務担当)</p> <p>化学工業 (管理担当)</p> <p>金属製品製造業 (経営者)</p>	<p>・販売量は伸びているが、原材料価格の上昇による影響がすべての商品に出てきている。競合他社の出方次第で状況は変わるが、我慢比べをしているのが現状である。</p> <p>・安全性の高い日本製品に対する需要も増えつつあるが、全体的には受注が減少している。</p> <p>・受注量や催事の予定が減っている。</p> <p>・どの取引先も先行きに対しては弱気の見通しであり、弱気が弱気を呼ぶ悪循環になっている。当面の対策としては、在庫の圧縮、稼働率の調整を行っているが、この状況が続けば実体面にも影響が出てくる。</p> <p>・材料価格の上昇分を製品価格に転嫁すれば、荷動きの激減を招くことになる。</p>

	電気機械器具製造業（企画担当）	・住宅着工件数が少し回復してきているものの、今後大きく回復する見込みはない。景気の冷え込みや、マンション販売の停滞もあることから、上半期は昨年を割り込む。
	電気機械器具製造業（経理担当）	・法改正による影響を大きく受ける産業では、政策によって産業自体が左右されるため、先行きがかなり不透明となっている。
	その他製造業〔履物〕（団体役員）	・受注の増加する材料が見当たらない上に、利益率も低下している。
	建設業（経営者）	・4月以降は生コンやガラスなどの建設資材が更に上昇する。そういったなかで、仕事量を確保するための競争もより一層激しくなる。
	建設業（経営者）	・4月からの建設資材の値上げに伴う影響が出てくる。
	輸送業（総務担当）	・決算期を迎えて倒産などが増えており、今後も業績の低迷が予測されるほか、顧客からの明るい情報も少ない。
	金融業（営業担当）	・取引先をみると、スレート製品製造業は原材料である鋼材で20%の大幅な値上げが予定されている。今後も鋼材などの原材料価格の上昇が企業収益を圧迫する状況が強まる。
	金融業（支店長）	・取引先の建売業者では広告の反響が全くないなど、消費マインドの冷え込みが厳しくなっており、先行きも不透明な状況となっている。
	不動産業（経営者）	・依然として分譲マンション、建売住宅用地の取得意欲は堅調であるが、物件選別の姿勢が厳しくなっている。
	不動産業（営業担当）	・不動産ファンドに資金が流れなくなったことで不動産価格が急速に低下し、不動産会社の経営も非常に苦しくなっている。さらに分譲マンションも売れなくなっていることから、先行きの見通しは非常に厳しい。
	広告代理店（営業担当）	・クライアントには4月以降に良くなる兆しが見られない。
	広告代理店（営業担当）	・今年に入って、月ごとに広告の受注量が落ちてきている。
	司法書士	・仕事量が減少している一方、現時点では未定であるものの、税率の変更が予定されているので悪くなる。
	その他非製造業〔機械器具卸〕（経営者）	・全体的に買い控えがみられるなかで、受注の減少も顕著になっている。
悪くなる	繊維工業（総務担当）	・消費者の購買意欲が低下しているため、当社工場から得意先への出荷が予定よりも遅れ気味になっている。
	出版・印刷・同関連産業（情報企画担当）	・円高のほか、原油高騰による原材料の値上げにより、印刷業界にも影響が出てくる。今後は資材を少なくするほか、付加価値の高い製品の受注を増やす必要がある。
	化学工業（企画担当）	・ファンド資金の流入もあり、油脂相場は大幅な高騰を続けている。シカゴ大豆油の相場に連動して様々な原料が高騰を続けており、直ちに下がる状況ではない。
	金属製品製造業（営業担当）	・原料高を価格に転嫁できない状況は相変わらず続くほか、昨今の円高の影響で、その傾向がますます強くなる。
	一般機械器具製造業（経営者）	・受注の中心である航空機部品加工については、円高の影響で採算が悪くなっている。
	その他非製造業〔民間放送〕（従業員）	・テレビ離れに歯止めが掛からなくなっているほか、インターネットなどへの広告費流入が目立ち始めている。
雇用関連	良くなる やや良くなる	-
	職業安定所（職員）	・有効求人倍率は前月比で0.01ポイントの上昇と、6か月ぶりに上昇している。新規求人数も2か月連続で増加していることから、当面の雇用失業情勢は改善の動きが弱まっているものの、改善傾向そのものは続いている。しかし、円高の進行や原油、原材料価格の高騰といった懸念材料が多いことから、今後の動向には引き続き注意する必要がある。
変わらない	人材派遣会社（経営者）	・例年、4月以降は一般派遣の動きが落ち着くものの、今年はIT技術者がかなり余っている。これは昨年との大きな違いであるが、派遣業界にとってはビジネスチャンスが増えることになる。
	人材派遣会社（支店長）	・周辺企業の状況がやや悪くなっているため、求人数は減少する。
	職業安定所（職員）	・4月から求職者は増えてくるが、求人に戻りが見込みがないほか、物価の上昇による先行き不安も大きい。
	民間職業紹介機関（職員）	・そろそろ建設関連の求人が出てくるという期待はずっかり落ち込んでいる。

	学校 [大学] (就職担当)	・ 2009年 3 月卒業予定者の採用は前年以上に増加するとみられるなかで、早期に内定を出す企業も増えている。一方、一部の業界では景気減速を懸念し、採用を抑制する企業が出てきているほか、中小零細企業では倒産件数の増加もみられることから、先行きは不透明である。
やや悪くなる	職業安定所 (職員)	・ 全体としては不景気とはいえないものの、先行きの不透明感もあって求人募集が控えられている。
	職業安定所 (職員)	・ 原油高、原材料高の対応の限界に達した企業が出てきているほか、今後好転する材料も少ない。
	職業安定所 (職員)	・ 管内事業所では会社更生法の適用申請や廃業といった動きがみられる。それらの業種についても、製造業、サービス業などと幅広い。
悪くなる	-	-